

『時事直言』 No.1801 2026年4月28日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] info@chokugen.com

[X(旧 twitter)] [t_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019)

[Youtube] [増田俊男チャンネル/](#)



時事評論家 増田俊男

日米株価史上最高値連続更新の謎

イラン戦争でホルムズ海峡が閉鎖されてから2か月になる。

原油を中東に依存している日本をはじめアジア、欧州、中南米、アフリカに至るまでガソリン代のみならずナフサ値上がりで身の回り品からあらゆる品目の価格が上がっている。

原材料値上がりと不足で日本でも操業停止に追い込まれる企業が増えている。

IMF(国際通貨基金)は、イラン戦争の世界経済に与える打撃は新型コロナ以上になると警告を発している。

トランプ大統領は、「物価はそのうち下がる」などと言っている。

車社会のアメリカでは4ドルを超えるガソリン代が、このまま2か月続くとリセッションに陥ると言われているにもかかわらず、消費は伸び続け、企業業績は市場の予想を上回る勢いである。

トランプの根も葉もない「イラン戦争はもうじき終わる」というリップサービスと目先の景気と相まって株価は下がるどころか史上最高値を何度も更新する勢い。

ニッケイ平均株価も下がれば、下がった以上に上昇し、最高値更新が続いている。

ガソリン代4ドル以上、生鮮食料品、食肉価格の高騰が続いているのに何故アメリカの消費は堅調なのか。

その答えは「トランプとウォール街による株価吊り上げのマニピュレーション(市場操作)である」。

トランプは内心では「物価対策など糞くらえ、株価さえ上げておけばフェイクニュースでいくら騒ごうと誰も文句を言わないはずだ」と高をくくっている。

アメリカでは世帯の54%が株式投資をしている。(日本は半分の24%)

第二期トランプ政権発足以来、株価高騰が続きで猫も杓子も儲かっている。

特に最近では史上最高値連続更新でアメリカ世帯にあぶく銭がどんどん入る。

卵の値段が30%上がろうが、豚肉が70%上がろうが気にしない。

スーパーでは、ほとんどの顧客が正札を見ないで、品物をぼんぼんとカートがいっぱいになるほど買っている。

レジで割引券を出して、1ドル高い安いに神経を尖らせているお客のカートには数えるほどしか品物が入っていない。

マスコミは後者とインタビューし消費者の窮状を訴える。

だからトランプはフェイクニュースだと言う。

トランプは物価に責任を持つFRB(アメリカの中央銀行)に利下げを強要するかたわら株価を上げることに専念している。

ニューヨーク株価が連日史上最高値を更新しているのでJPモルガンのCEO等ウォール街の大物が、もうそろそろ株価は調整に入ると警告を発し始めた。

いよいよ株価は下がるのだろうか。

答えは「まだまだ上がる」である。

ウォール街が株価調整や暴落の予告をすれば当然投資家は売りに回る。

ウォール街は売り玉が溜ったところで、株価を吊り上げ、売りの買い戻しを強制してさらに高値更新に誘導する。

「買われ過ぎだ」、「ピークを打った」、「AI 関連企業の株価が 400%も上がった」などと言っている時は「まだ上がる」ことのサインである。

まことしやかにデータを並べて、ダウ 6 万ドル、ニッケイ 10 万円などと言われたしたら暴落が近い。

「騙しに始まって、騙しで終わる」のが市場である。

与える DNA の日本人が奪う DNA の外人と争って勝てるわけがない。

現在の高値で運よく儲かっているなら、三十六計逃げるが勝ち。

日本人が損をすることは外人が儲かることであることを忘れてはならない。

日本人は「君子危うきに近寄らず」が基本。

増田塾で勉強すれば外人に勝てる！

大好評配信中！増田俊男の「インターネット目からウロコの増田塾」

いつでも繰り返し何度でも視聴可能！

皆様からのご要望にお答えし、「株式指南」を継続的に配信するコンテンツをスタートします。是非、この機会にお申し込みください。

【配信予定内容】○損をさせない「早朝株式指南」○本日の世界政治・経済情勢の裏（真実）
★いつでも繰り返し何度でも視聴可能。ご視聴方法：PC・スマートフォン・タブレット ※Youtube の視聴環境が必要となります。詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U. S. リサーチジャパン株式会社（FAX：03-3956-1313、HP：<http://chokugen.com/>）まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前にマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社（FAX：03-3956-1313）までお知らせ下さい。